

令和7年度

特色入学者選抜



愛媛県立今治工業高等学校

全日制 工業科

〒794-0822 愛媛県今治市河南町1丁目1番36号

TEL (0898) 22-0342 (代表)

FAX (0898) 22-6089

URL <https://imabari-th.esnet.ed.jp/>

令和7年度 愛媛県立今治工業高等学校 特色入学者選抜

本校のスクールミッション

「地域産業に恵まれた今治の工業高校として、地域で学び、地域で働く職業人の育成という地域の期待に応えます。また、実践的なものづくり教育を通して、豊かな人間性を身に付け、将来にわたって主体的に学び、先端技術にも対応できる専門的職業人を育成します。」

1 入学時に求める生徒像

- 科学技術の分野に興味や関心を持ち、意欲的に学習する生徒
- ものづくりなど、身に付けた知識や技術を地域や産業界で活かしたい生徒
- 創造性豊かで、思いやりの心を持ち、仲間と協力できる生徒
- 基本的な生活習慣・態度を身に付け、責任感を持って前向きに高校生活を送れる生徒
- 学校行事や生徒会活動、部活動やボランティア活動に意欲的に取り組む生徒

2 募集定員（人数）・募集人員（割合・人数）

小学科	募集定員 (人)	募集人員 (人程度)
機械造船科	40	20
電気科	40	20
情報技術科	40	20
環境化学科	40	20
繊維デザイン科	40	20

募集定員の50%程度

募集人員の中には、20%程度（各小学科8人程度）を上限に文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜の人員を含みます。

3 出願資格、検査概要等

<出願資格>

- 次の1～3の全てに該当する者
 - 1 志望する学科の志望動機や理由が明確で適切であること。
 - 2 志望する学科に適性、興味・関心を有すること。
 - 3 第3学年の数学、理科、技術・家庭の3教科の評定合計が7以上であること。

<検査概要>

- 「面接」の実施時間は5分程度です。
- 「実技テスト」は、各小学科共通で、次の課題（「実技Ⅰ」という。）を実施します。実施時間は30分です。
 - ・数学や技術・家庭（技術分野）で学習した内容に基づく簡単な作図問題等。
- 繊維デザイン科では、「面接」と「実技Ⅰ」に加えて、次の課題（「実技Ⅱ」という。）を実施します。「実技Ⅱ」の評価は、「実技Ⅰ」の評価と合算して「実技テスト」の評価とします。実施時間は30分です。
 - ・曲面を含んだ立体図形の素描を解答用紙に描く。
- 「実技Ⅰ」では、鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規（分度器兼用のものを除く。）を、「実技Ⅱ」では、黒鉛筆（2B及びHB）を持参してください。

<備考>

- 文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜を、各小学科とも、募集定員の20%程度（8人程度）を上限に行います。なお、同選抜については、出願資格3を満たしていない場合でも、出願することができます。また、同選抜で合格とならなかった場合は、同選抜を希望していない志願者を含めて選抜します。（出願資格3を満たしていない志願者は除く。）
- 文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜においては、校内外のスポーツ活動、文化活動において優れた技能を有する者（「愛顔のジュニアアスリート認定者」又は「ネクストエイジ育成強化選手」の指定を含む。）で、本校入学後もその分野で意欲的に取り組む意志のある者を選抜します。

4 検査項目等の比率

調査書等、小論文、面接の比率は、以下のようになります。

項目	調査書等	面接	実技テスト
比率	4	3	3

文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜においては以下の比率となります。

項目	調査書等	面接	実技テスト
比率	5	3	2

5 留意事項（愛媛県教育委員会公表 本校関係部分のみ抜粋）

- (1) 募集人員の人数は、愛媛県県立学校振興計画（令和5年3月愛媛県教育委員会）に示された各校における令和7年度の定員に対する、募集人員の割合で算出しています。令和7年度愛媛県県立高等学校入学者選抜の募集定員等は、令和6年10月頃にお知らせします。
- (2) 第3学年の評定について、卒業・修了見込みの志願者は、12月末日までの学習状況に基づく評定とします。